

はぐくみ たんぽぽ

2022.11.21発行

臨時休園に伴い、ご協力頂きありがとうございます。

音に合わせて♪

保育者がお歌を歌うと、前はじっと聴いていたたんぽぽ組のお友だち。最近では、保育者がお歌を歌うと身体を揺らしてリズムを取ったりと歌に合わせて手を叩いたり、歌に合わせて身体を動かす姿が増えてきました。

そこで、保育者がピアノを弾いてみると…。みんなお目目をきらきらさせながらピアノの周りに集まってきました。「このおとはなんだろう?」「きれいなおとだな。」そんな気持ちだったのかもしれません。「とんぼのめがね」や「やまのおんがくか」の曲に合わせて音の鳴るおもちゃをフリフリする子。自然と体が動いて、腰を揺らしてダンスのようにリズムを取る子もいましたよ。

また、お座りができるようになった小さなお友だちは、両手をバタバタさせながら嬉しそうに音楽に合わせて楽しんでいます。お友だちや保育者と一緒に同じ空間で音楽に合わせてリズムを取ったり、音の鳴るおもちゃで演奏する楽しさを感じています。クリスマスも近づいてきたので、クリスマスのお歌も取り入れてみんなで楽しく音楽に触れていこうと思います。

みんなで踊ろう♪



同じだよ!

お天気の良い日に保育者とおててをつなぎながら、ゆったりとお散歩をしていました。お散歩していると途中で歩みを止め、足元に落ちていた一枚のきれいな紅葉の葉っぱに気がついて手を伸ばします。「もみじのはっぱ、きれいだね。」と保育者が話すと、にこっと笑い上を見上げきれいに色づいた紅葉の木を見上げて指をさしました。「同じ葉っぱだよ。」と保育者に教えてくれた様でした。毎日の何気ない生活や遊びの中でも様々な発見や心の動きが見られている毎日です。



すくすくももぐみ

福田・澤口・坂巻
さゆり・森戸
2022.11.21発行



休園による家庭保育のご協力ありがとうございます。

＼ 大きくなったかな /

ちょこちょこ水やりをしながら成長を見守っているカブ。子どもたちからも「カブにおみずあげる」「おおきくなったかみにいこう」と話しが出ることも増えてきました。そこで、お友だちも誘って見に行ってみると…



「みてみて、ママになってる！」前に見に来たときよりもグンと背が伸びたカブを前に、興奮した様子で話しては「となりにあかちゃんもいるよ」と、愛でるようにしゃがみ込む姿がありました。

「もう少ししたら食べられるかな？」と聞けば、「あかちゃんいるからママたべちゃだめ！」と、思いもよらない返事が。「はやくたべたいね」と食べることを心待ちにしていた子どもたちですが、お世話をする中で、野菜も一つの命として捉えたのかもしれない。



いつも食べているご飯も、魚も、お肉も、みんなが食べているものの全てが大切な命であること。それを頂いていることを理解するのはまだ難しいことではありますが…、育てる経験を通して、少しずつ感じてもらえたら嬉しいですね。

＼ 苺も大きくなった…かな？ /



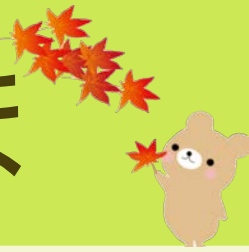
今まで土の中で育つ野菜を多く育てていたこともあり、立派な葉を見て「うんとこしょしょ！」とつい抜いてしまうハプニングが！「え、ちがうの？」と戸惑う子に、苺もきゅうりと同じようにツルが伸びて、花が咲いて…、と見えるところに実ることを伝えると、「（まだ）ないねえ」と納得した様子で、かかっていた落ち葉を掻き分ける姿がありました。土の中で大きくなるカブと、そうでない苺。二つを育てる中で、成長の違いを感じてもらえたらと思います♪



前回のお便りで木の実や枝を塗ったことをお伝えしましたが、それらを使って今度は生け花のように紙粘土に刺して…作品を作成中！まだ作り途中なので次回どんな作品に仕上がったのかをお届けします！お楽しみに♪



おひさま



赤羽・福田・真田
萩野谷・林

2022.11.21 発行

こねるの楽しいな！

指先を使った遊びを楽しんでいる姿から、“指先を使ってつくる楽しさ”も知ってほしいという保育者の思いで粘土を用意しました。箱に入ってる粘土に興味津々の子どもたちは、「何が入ってるんだろう？」とワクワクが止まらない様子でした。蓋を開けてみると初めて粘土を目にした子は新鮮だったようで、指で突いたり、匂いを嗅いでみたりすると「冷たい！」「サラサラ！」「やわらかい！」と思いを口にする姿がありました。これからたくさん指先を使ってモノ作りの楽しさを知ってほしいなと思います。



ボタン、はずせたよ！

少しずつ肌寒い日が増えてきたことからスモックを着用することが増えてきました。ボタンを留めることはまだまだ難しいようですが、外すことには興味が出てきてやってみようとする姿も増えてきました。お友だちの為にやらせてあげたいという気持ちが育ってきています。こういった経験から友だちとの関わりや生活に必要なことを身につけていくきっかけになっていけたらいいなと思います。



おいも美味しかったね！

以前、しおんさんが焼き芋を焼いているのを見て、「すみれさんも食べたい！」という声が聞かれるようになりました。そんな時にかえでさんから「すみれさんも焼き芋食べる？」と誘ってもらいおすそ分けしてもらうことに♡

焼き上がったおいもは「おいしい！」とたくさん口にする姿がありました。「もっと食べたい！」という声があったのですみれ組でも保育者を中心に焼いてみたいなと思います。





えがお

ゆり組 高谷、野村、野口

2022.11.21発行

●みんなで落ち葉ブーケ・どんぐり屋さん作ろうよ！

連日、園庭に落ちている自然物を集めて楽しんでいる子どもたち。

みんなで落ち葉ブーケを作っているとHちゃんが「おはなやさんやりたいね」と言いました。隣で聞いていたKくんが「それいいかんがえだね」と賛同し、他のお友達も落ち葉ブーケのお花屋さんにするために落ち葉をたくさん集めてブーケ作りをしました。「お花屋さんの他にも作りたいものある？」と保育者が聞いてみるとNちゃんが「どんぐりネックレスもやりたい！」Yくんは「クッキーも！」とさくらマルシェを思い出してアイディアを出し合う姿がありました。



ネックレスかんせーい！



どんなお店をしたいか、どうやって作るか話しているとSちゃんが「どんぐりたりるか～？」と材料が足りるか心配になりました。Hちゃんは「たりるんじゃない？」しかしRちゃんは「たりないよ」Yくんは「いっぱい使ったら足りなくなっちゃうね」と意見がわかれ「どうしようかなあ」と困った様子の子どもたち。するとKくんが「たりなくなったら公園に拾いにいこうよ」と提案しました。さっきまで困っていた子どもたちの顔がパツと明るくなり、「そうだね！」とみんな同じ思いになりました。

足りない材料に気付いたり、「もっと作りたいけど、どうしよう」と考えたり、自分たちで考えながら遊びを作っていく面白さを味わっているところです。また、お友だちと気持ちを伝え合うことで思いが伝わる嬉しさや、すれ違うもどかしさも感じているところです。

●粘土遊びしてるよ！

イメージを形にして作ることを楽しんでいる子どもたちにもっといろいろな表現方法を知ってもらいたいと思い、粘土を出してみると「ゆきだるまできた」「みかんつくった！」「へびだよ」と思い思いに作りたいもののイメージを持って作る姿がありました。表現する難しさを感じながら、イメージしたものを形にして完成する喜びを味わっています。



ゆきだるまできた～！



真剣に粘土を繋げて、、、
「電車つくってるの！」

あおぞら

山崎 大高 石江
2022.11.21 発行

やきいも焼けました！！

先週はお味噌汁作りをし、自分たちで調理して食べる満足感を味わったかえでさん。「次はやきいもやってみよう！」との声が上がリ、しおんさんにやり方を聞いてみることに…！しおんさんはこれまでの経験から準備するものや作り方を教えてくれ、一緒にやきいも作りをしてくれると約束してくれました。



やきいもってどうやって
つくるんですか？

焼き芋の話をしたら自然と
『焼き芋グーチャーパー』で
じゃんけんが始まりました！



いよいよやきいもをする日になりました。登園すると「今日やきいも作る日だね！」「何すればいい？」と張り切る子どもたち！さつまいもをよく洗い、火が通りやすいように切って濡れた新聞紙とアルミホイルを巻きました。「さつまいもってかたいね」「新聞紙めらすんだって、これでいいのかな？」と一生懸命準備する子どもたち。



おいしいやきいもで
きますように…！

さつまいもがみえない
ようにまくんだよ！



その頃、園庭では火起こしに大奮闘！まずはしおんさんが火起こしする場所を綺麗にお掃除すること、乾いた葉っぱや木の枝を集めること等、準備の仕方をひとつひとつ丁寧に教えてくれました。そして葉や木の枝に火をつけ、みんなで頑張っとうちわで仰ぎ、炭に火がつけました。「おいもたべたいからがんばる！」「けむり…なんだかめがいたい」「すみがあかくなってる！」とそれぞれに思いや気づきをお友だちと共有しながらやきいもを焼くことができました。

みんなで力をあわせて作ったやきいも。「いいにおい！」「あまくておいしい！」と大満足のかえでさん。「またやきいもしたい！」「もうやりかたおぼえたよ！」と自信がついた様子なので、今度は教えてもらったことをもとにかえでさんだけで再度挑戦したいと思います！

早く火ついて～！



早く食べたいけど熱そう…

ふーふーする！



やきいも大好き！



なかよし

しおん組

星み、星ゆ

2022.11.21発行

肌に感じられる風も涼しさから冷たさに変わり、少しずつ冬の訪れを感じ、お部屋で過ごす時間が多くなりました。お部屋では指先を使った細かな作業に挑戦してみたり、秋の自然物を使った表現遊びをしたりして楽しんでいます。様々な活動に取り組む中でイメージや思いを自分の手で形にする面白さを感じています。また、思い描いたものが表現出来たことで充実感や満足感を味わっている子どもたちです。

／本の糸を編んで／
ミサンガづくり！



／ポンドを器用に使いこなし／
生き物づくり



／落ち葉とパステルを使って／
表現遊び



《里芋掘り》

里芋どこだ？



先日、こども農園で春から育てていた里芋を収穫しに行きました。「顔よりも大きい！」「傘みたい！」と大きい葉っぱに驚きつつ、親芋に連なっている子芋をたくさん収穫しました。

葉っぱ大きいね



見て！
素敵でしょ？

畑に行ったあと園に戻ってから里芋どうやって食べようかと問いかけると、みそ汁！焼く！と意見が出てきました。

「里芋ってどんな味だっけ？」「お給食で食べたことあるよ！」と里芋の味を思い出して「早く食べたいね～」と期待が膨らむ子ども達。

どのように調理して食べるのか話し合い、美味しくいただきたいと思います！



いっぱい採れたよ！

秋の味覚や木の実に触れてみて

しおん組が楽しんでいた毛糸遊びを、私も作ってみたいと今週はゆり組、かえで組も参加して遊ぶ姿が多く見られました。マテバシイの細長く大きいどんぐりをポスカでペイントして顔やクリスマスツリーのように色付けるお友だちもいました。トチノキの葉の枝をクロスして毛糸を巻き、蜘蛛の巣を作るお友だちもいました。様々な秋ならではの自然を使って遊びが盛り上がっています。

また、こども園で収穫したさつま芋で大学芋を作って頂いたり、新米

上手に巻けてきた

を炊いて塩おにぎりにして食べたりと、秋を沢山満喫しています♪ 子どもたちからも「秋って楽しいね」「秋おいしいのいっぱい！」と声が聞こえてきます。引き続き秋を存分に楽しんで

お芋いい香り！

次の糸は何にしようかな？

ドングリツリー描こうかな！

みんなでやると楽しいね！



お部屋での遊び(もも組)

夕方暗くなる時間が早くなり、お部屋で過ごす時

間が長くなってきました。

座って遊ぶことが上手になってきたもも組さんは、自分で絵本をめくって眺めて楽しんだり、一冊の絵本を保育者に読んでもらい物語の展開を楽しんだり、また、並べる遊びに集中して取り組み達成感を味わっているお友だちも！ひとりひとりの好きな遊びを自分で選んで過ごしています。

体を動かして遊ぼうと、リズム体操の曲を流したところ、音楽に合わせて体を動かしました♪ お馴染みの曲も、新しく聴く曲も、保育者の真似をしながら振りをすぐ



♪シャンシャンシャン～



並べて積み重ねて「(きれいに)できた！」



みんなで一冊の絵本をシェア



古口・岸・瀧口・濱尾・田澤・川出

みーつけた！

お散歩をしていると、様々な色の葉っぱを見つけた子ども達。神社の近くではイチヨウの葉の他に黄色や赤の葉っぱを見つけました。「黄色だよ」「綺麗だね」と落ち葉拾いを楽しみました。すると「これ持って帰る」と言う子ども達の一言が聞こえてきたので、園に持ち帰ることにしました。

さて、みんなが拾った葉っぱをどのようにして遊ぼうかなと考えながら先生が葉っぱを切っていると、、、なんとそこには顔が出来たのです。子ども達は喜んで他の先生に見せに来てくれました。なかには、真似をして自分で作る子もいましたよ。

これは何かな？

絵本で見たのと同じだね



見て～黄色い葉っぱ！
茶色もあったよ！



これは…？

まねっこ

保育園にも慣れはじめ、お部屋にあるいろいろなものに興味津々なたんぽぽ組さん。おままごとハウスにあるモップのおもちゃに気づくと「これはなあに？」と、不思議そうな表情…すると隣で「こうだよ！」と元気に言って遊び方を実演してくれたのはもも組さんのお姉さんでした。静かにその姿を見ると小さなお友だちも真似っこして上手にモップを動かしていました。笑顔で遊ぶたんぽぽ組さんと、小さい子に優しく関わりかけるもも組さんの和やかなシーンでした。

こう？

こうやってやるんだよ！



あか、きいろ、オレンジ『秋の色』

戸外から入室すると、「あかい葉っぱあったね」「きいろはイチヨウの葉っぱ」「きれいだったね」と話すもも組さん。

自分で好きな色の紙を選んで葉っぱにのり貼り。ストローに紐を通して、オーナメントを作りました。

早速、飾って、保育室の窓辺を彩っています。

どの色にしようかなー？



ひもとおし楽しいよ！
ストローが長いとむずかしいぞ？

